5月は「消費者月間

消費生活に関心を深めませんか?

来を考えることです。 「消費」を考えることは、 人や社会、 環境の未

けましょう。 日々の暮らしを見直し、 より良い消費を心掛

問/消費生活センター **1**525-3774

消費に関する講演会

無料

会場/アオウゼ とき/5月2日用 多目的ホール 午後1時30分

今までとこれからについて |内容/福島県(福島市)の経済・商業・生活 0

講師/日本銀行 福島支店長 中嶋基晴さん

一申し込み方法/オンライン申請か電話で ||定員/100人(先着順)

オンライン申請▼



無料

出前講座に伺い

座(先着8団体)も開催しています。 情報の講座です。外部講師による落語で学ぶ講 ■内容/なりすまし詐欺対策や暮らしに役立つ

ライン申請か電話で PTA、学校など(参加人数は問いません) |対象/町内会などの地域の団体やサークル、 |申し込み方法/開催日の1カ月前までにオン

▲詳しくは こちら



▲落語家による 防犯落語講座

申し込み方法

※購入前に必ずお申し込みください。

詐欺対策 電話機などの購入費を助成します 電話にも鍵を!

用の一 悪質電話撃退機能付きの電話機などの購入費 害に遭いやすい66歳以上の世帯の方を対象に、 なりすまし詐欺や、悪質な電話勧誘などの被 部を助成します。

問 /消費生活センター **■**525−3774

■対象者/次の全てに当てはまる方

●本市に住民登録がある

265歳以上またはその世帯 員

❸市税などの滞納がない

ていない 4悪質電話撃退装置の貸与を受け

|対象機器/次のいずれかの機能を持つ電 話

を流した後、 ①呼び出し前に警告メッセージ 機または電話機に外部接続できる機器

などで警告表示するもの で判別し、着信拒否または着信ランプ ②詐欺や悪質な電話の着信を自動 自動で通話内容を録

音するもの



助成金額

消費税を含む購入額の2分の1(上限5千円 助成件数

150件(定数を超えた場合は抽選)

5月1~31日

オンライン申請か電話で

詳しくは こちら▶

地域でのサロン活動を 支援します

づくりや支え合いなどの活動を行う団体(地域 サロン) に補助金を交付します。 地域を拠点にして、地域住民が主体的に仲間

対象

おおむね10人以上で、 から数えて年度内に2回以上行う団体 地域サロン活動を申 請

月

補助金の内容・補助 額

	立ち上げ支援	広域住民 受け入れ支援	会場使用料 支援
内容	地域サロン立 ち上げのため の補助	居住する地域 だけでなく、 近隣の住民も 受け入れて活 動する地域サ ロンへの補助	地域サロン活動を行うために使用する会場の使用料の補助
補助期間	初年度のみ	連続して3年度まで ※年度ごとに申請が必要。	
補助額	実費分を補助		
上限額	年額3万円		月額2千円
支給時期	事業終了後		

申請方法

作成の上、共生社会推進課窓口またはメールで申請書、実施計画書、収支予算書、会員名簿を 推進課窓口で配布。 ※申請書などは市ホームページまたは共生社会

⊠tiiki®mail.city.fukushima.fukushima.jp |申請期限/12月2日||まで



55